

2017年6月発行

編集・発行

横浜市・東京急行電鉄株式会社

[連絡先] 横浜市建築局住宅再生課

☎045-671-4459

次世代郊外 まちづくり通信

次世代郊外まちづくり通信は、「次世代郊外まちづくり」のさまざまな活動をお知らせし、地域の皆さまをはじめとして多くの方々知ってもらうためのニュースです。

vol.19

2017年度～2021年度の5年間の活動方針 および2017年度の活動をご紹介します

具体的な内容は p2,p3 で紹介

横浜市と東急電鉄は、2012年より「『次世代郊外まちづくり』の推進に関する協定」に基づき、産・学・公・民が連携してまちづくりに取り組んでいます。2013年には「次世代郊外まちづくり基本構想」を策定し、良好な住宅地とコミュニティの持続・再現を実現するためのビジョンとして「豊かさ」「暮らし」「住まい」「土台」「仕組み」の5つの基本方針を提示。活動開始から5年を経過した2017年4月には協定を更新しました。

この度新たに、住まいから歩ける範囲内に暮らしに必要な機能が整い、誰もが安心して住み続けることができるまちを目指す「コミュニティ・リビング」の取り組みを推進するため、次の5年に向けての活動方針、および2017年度の活動内容を策定しましたのでお知らせします。

【次世代郊外まちづくりの基本方針】

- I. 豊かさ** 「人が活躍するまち」を実現する
- II. 暮らし** 多世代・多様な人々が暮らし続けられる「暮らしのインフラ・ネットワーク」を再構築する
- III. 住まい** 住まいと住宅地を再生、再構築していく～多様な住まい方が選べるまち～
- IV. 土台** 生活者中心のスマートコミュニティを実現する
- V. 仕組み** まちづくりを支える持続可能な仕組みを創っていく

【コミュニティ・リビング】



2017年度～ 2021年度の 活動方針

- ◆ 多様な人々が参加可能なコミュニティ形成をはかります
- ◆ 郊外住宅地での新たな就労のあり方や働き方を提言します
- ◆ まちぐるみでの保育・子育ての実現に取り組みます
- ◆ 健康でいきいきと暮らせるまちづくりを目指します
- ◆ 新しい暮らし・住まいのあり方を提言します
- ◆ 次世代郊外まちづくりの情報発信を更に強化します



2017年度の活動内容

1 コミュニティ・担い手

エリアマネジメントを見据え、地域のさらなるコミュニティ形成、まちづくりの人材の裾野拡大や持続可能な仕組みづくりのため、WISE Living Lab を活用した交流や学びの場の創出、まちづくり活動を支援する仕組みを設けます。

2 働き方

郊外住宅地での新たな就労のあり方や働き方の提言にむけて、学識者や専門家を交えて、現状の状況や課題を洗い出し、ディスカッションをする場を設けます。

3 保育・子育て

まちぐるみでの「保育・子育て」にむけて、これまで構築した様々な主体によるネットワークを活用しながら、子育てに関する情報発信、子ども達の居場所、親同士の対話・相談、交流ができる場を創出します。

4 健康

健康でいきいきと暮らせるまちづくりにむけて、健康に関する学びの場や考える機会を創出します。

5 暮らし・住まい

新しい暮らし・住まいの提言にむけて、住宅団地や社宅等、まちの既存の建物のあらたなる活用方法の検討や、周辺商店街と連携したまちの賑わいづくりを進めます。

6 情報発信

WISE Living Lab の中核施設である「共創スペース」等を活用して次世代郊外まちづくりの活動を発信します。

2017年度の活動例 今後も新たな活動を紹介していきます!

● WISE図書館

- ・ 毎回異なるテーマをもとに本を持ち寄り、紹介することを通じてコミュニティを形成するためのイベントを開催

● 郊外住宅地の新しい働き方ワーキング

- ・ 学識者や専門家も交えて郊外での新しい働き方を考えるワークショップを開催
- ・ 新たに起業を考えたいシニア層に向けたセミナーを開催

● (仮) ファミリーリソースプロジェクト

- ・ 子育てに関する情報発信、子ども達の遊び場・居場所、親同士の対話・相談、交流ができる場「(仮称)ファミリーリソースセンタープロジェクト」を推進

● 健康まちづくり連続セミナー

- ・ 認知症、食事、睡眠、運動など、健康をテーマにしたセミナーとワークショップを開催

● WISEラーニングカレッジ

- ・ まちづくりに関して幅広いテーマで勉強会を開催。集合住宅再生、商店街の未来像、子育て、働き方、環境など多様なテーマを想定

● 共創スペースを活用した情報発信

- ・ WISE Living Lab 共創スペースの壁面等を利用して、次世代郊外まちづくり活動や地域の情報を発信

● まちの模型プロジェクト

- ・ “まちの模型”の製作を通じてまちづくりの意識を醸成し考える住民参加型プロジェクトを実施



● まちづくり活動サポート企画

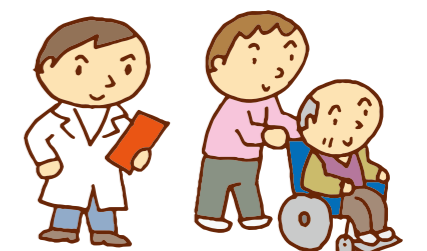
- ・ まちづくりやコミュニティ形成に関する活動に対して、WISE Living Lab 共創スペースの利用などの支援を実施



● リビングラボ*勉強会

- ・ リビングラボの取り組み推進に向けた勉強会の開催

*住民・企業・地域行政・学校などが共にモノやサービス、あるいは行政施策等を共創していく研究室(ラボ)となる場



WISE Living Lab
サポート企画

あなたの活動を

随時
募集

WISE Living Lab 共創スペースで やってみませんか？

まちづくり活動、
趣味や特技を通じて
「地域のつながり」を
つくる活動を
サポートします！



応募
の
流れ

- 1 所定の「企画書」に必要事項をご記入ください
企画書のひな形は下記、HP からダウンロードできます。
(<http://sankaku-base.style>)
WISE Living Lab 共創スペースでも配布しています。
- 2 「企画書」をご提出ください
下記、「E-mail アドレス」までお送りいただくか
WISE Living Lab 共創スペースまでご持参ください。
- 3 事務局よりご連絡差し上げます
- 4 後日面談等を実施します
※条件や内容によってはお断りする場合もございます。
何卒ご了承ください

● セカンドキャリア 地域起業セミナー説明会を開催

新たな自分が輝き出す！ソーシャルビジネスが生まれる！

“地域をよくする仲間をつくる”セカンドキャリアのための
地域起業セミナーを開催します！募集にあたり、セカンド
キャリアとして、あおばで起業をしたい、地域の担い手とし
てデビューしたい、地域に仲間を増やしたい方はぜひ説明
会にお越しください。

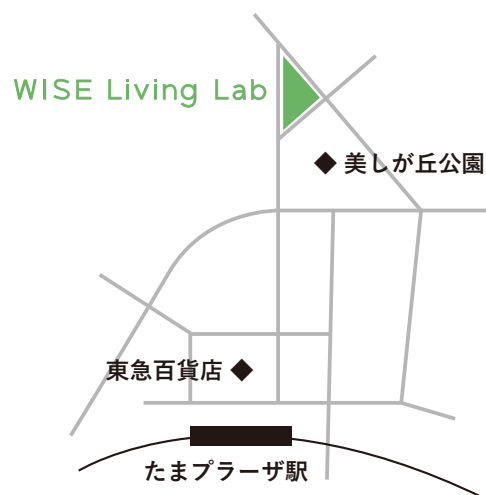
【日時】7月11日(火) 13:00~15:00

【場所】WISE Living Lab 共創スペース

【詳細(申込)】Facebook イベントページをご覧ください

<https://www.facebook.com/events/1593583653986175>

● WISE Living Lab案内



ホームページ <http://sankaku-base.style/>

次世代郊外まちづくり
WISE CITY



<http://jisedaikogai.jp/>

Web サイトはこちら



横浜市



東急電鉄